

梶山良助と川口直次郎

曾屋水道創設の功労者

～住民の力で完成した「自治精神の結晶」～

曾屋水道は、国策に基づき竣工した水道施設ではなく、神奈川県に技術者の派遣を頼んだほかは、水道の必要性を認識した住民が、計画の策定や資金調達など、施工に至る全てを行った水道施設であり、まさに「自治精神の結晶」といえます。

梶山良助と川口直次郎は、水道建設工事の責任者を務め、寝食を忘れるほど工事に奔走し、曾屋水道の建設に尽力しました。



梶山 良助



川口 直次郎